美味しいドリップコーヒーの入れ方

リビングサービス課　岡本　芳宣

皆さん、こんにちは！　突然ですが私は珈琲が大好きで一日に4～5杯は飲みます。今回はドリップコーヒーについて記事にしましたのでぜひ参考にしてください。

①コーヒー豆を挽く

オススメはご自身でハンドミルをゴリゴリと挽いてください。イライラしていたり、あせってコーヒーを挽くとトゲトゲしたコーヒーになるかもしれません…。心を落ち着かせ、ゆっくりとした気持ちでゴリゴリやってみてください。ゆっくりと、穏やかな気持ちがコーヒーにも伝わりますよ…。

まずはコーヒースプーンにコーヒー豆をすり切りで用意します。1人分がすり切れ1杯でおおよそ10グラムです。意外と1杯たては難しいので、できれば2人分くらいから淹れるとうまくいきます。

コーヒー豆がこぼれないように注意して豆をいれます。

②お湯を沸かす

コーヒーを淹れるお水は軟水がおすすめです。ミネラルウォーターを買うときは注意してみてくださいね。もし、水道水を使うときは浄水器を通してください。できるだけ塩素分がない方がおいしく淹れられます。

お湯の温度は90度を目安にしてください。90度と言ってもよくわからないですよね。ヤカンで沸騰したお湯をコーヒーポットに移すと、おおよそ90度位になります。コーヒーを淹れるときのお湯の温度が熱すぎると、エグミが出てしまうので、お湯の温度には少し気を付けてあげる必要があります。

③いよいよ抽出

サーバー、ドリッパーとペーパーフィルターを用意します。ドリッパーを外した時に受けるカップも忘れずに用意してください。

まずはフィルターを折ります。コーヒーフィルターの底と側面のチャック止めの部分を前後に互い違いに折り曲げます。まずは側面から折り曲げ、次に裏返して底面を折ってドリッパーに軽く押さえつけるようにして、ピッタリつくようにはめ込みます。（コーヒーカップやドリッパーは、あらかじめ温めておいてください。）ドリッパーにペーパーをピッタリとセットします。

ペーパーにミルで挽いたコーヒーを入れて、粉面を平にするためにドリッパーをかるく横に振ります。その時縦に叩くとコーヒーが締まるので、水平に揺すってならしてあげましょう。

ドリッパーにお湯を注いでいきます。コーヒーポットを使って、細い湯筋で500円玉位の大きさにお湯を置くように静かに注ぎます。するとお湯を吸ったコーヒー豆から勢い良くアロマガスが出てきます。新鮮な豆ならば**ちょうど上の画像**のように、ぶくぶくと膨らんでいくのが分かります。こういう豆を選んで下さい。

豆が膨らんだら20秒ほど待って下さい。この間コーヒーは美味しさと香りを、最大限ガスに貯めこんで放出しようという状態になります。これはコーヒー豆に含まれるアロマガスが、お湯に押し出されて膨らむからです。つまりお湯を注いだときに、よく膨らむ豆ほど新鮮で香りがよいということです。

20秒じっくり、蒸らしたらいよいよドリップのはじまりです。まずは、中心から「の」の字を書くように細めの湯筋で500円玉の範囲に注ぎます。あたり一面にこおふぃの香りがたちこめてきたでしょっ。この瞬間、幸せボルテージが急上昇です…。ぶくぶくとコーヒーから泡が立ち、下からコーヒーが落ちてきたら湯筋を太くし、こおふぃの液面をあげていきます。液面が上がったところでポットを休ませ、また液面が1～2センチくらい下がったらお湯を継ぎ足します。数回この作業を繰り返します。コーヒー液が淹れる杯数のメモリにきたら素早くドリッパーをはずします。

同じコーヒー豆を使っても、蒸らし方や注ぐ湯量、液面の高さで味は変わるものです。お好みの味になるよう何度か試してみてください。

美味しいコーヒーを淹れる 3つのポイント

- **豆の量をきちんと量る。**
- **蒸らしの時間は20秒。しっかりと数えましょう！**
- **淹れたい杯数のメモリまできたら、素早くドリッパーをはずす。**

ポイントさえ押さえれば、あとは自分の好みを見つけるだけ。淹れかたやコーヒー豆を変えたりして、自分のお好みの一杯を探してくださいね。それから「お砂糖とミルクを入れるとコーヒーの味がわからなくなりますか？」ってよく質問されますが、おすすめは最初ブラックで飲んで、それから砂糖やミルクを入れて楽しむと良いのではないでしょうか。

あまり堅苦しく考えずにコーヒーを楽しんでくださいね。さてコーヒー飲もう（笑）。

吉澤の独り言

『コーヒーが冷めないうちに』この物語を知っているでしょうか。舞台は淹れたコーヒーが冷めるまでの間、自分の戻りたい過去に戻れるという喫茶店。4人の登場人物が一時だけ過去に戻り、恋人、姉妹、夫婦、親子の絆や相手の想いを考えさせられるという物語。あまり記載するとネタバレになるのですが、映画や書籍のキャッチコピーでは『4回泣けます!!』と記載されており、私は映画を観て見事に泣いてきました。その後、嫁が意味深に『コーヒーでも淹れよか??』とやたら言ってきます。怖い！の一言に尽きます。穏やかな気持ちでコーヒーを飲みたいものです。

アポロ新聞

5月といえば？

配送課　野畑　貴史

気候もとても爽やかな日が多くなり、草木の青さも目に付くようになり新鮮さを感じることが多くなりました。5月ならではの行事やイベントも多いので、楽しい時期となるのではないでしょうか。5月の行事と言えば、こどもの日・ゴールデンウィーク・母の日などありますが、今回は母の日についての豆知識をお届けしようと思います！

●カーネーションを贈るのはなぜ？

母の日の贈り物の定番と言えばカーネーションですね。どうして母の日に贈るようになったのかご存知ですか？そのルーツは1907年にアメリカで始まった習慣です。ウエストバージニア州で教師をしていたアンナ・ジャービスという女性が亡き母を偲んで知人達にカーネーションを配りました。知人たちも彼女の母親に対する感謝の心に賛同して、教会の日曜学校で「母の日」を祝ったそうです。

●母の日が定着したのはなぜ？

この教師の話を耳にしたデパートのオーナーであるジョン・ワナメーカーがその翌年にデパートで大々的なキャンペーンをしようと考え、母の日にはカーネーションの他にも何かプレゼントを贈りましょうと呼びかけたのです。

母親を思う心に共感したのか、デパートの売上にも貢献されビジネスチャンスだと思った？のか、きっとそういう目論もあったのでしょうか。デパートの売上が上がるのは家族連れが多い日曜日ですので、ワナメーカーは、母の日を日曜日に制定するようアメリカ議会にも盛んにアピールしたようです。その甲斐もあり、1914年にウィルソン大統領が毎年5月の第二日曜日を母の日としてアメリカ国民の祝日にする事を決定しました。

この母の日の習慣は、その翌年の1915年（大正5年）に日本に紹介されました。しかし、現在のように定着していったのは戦後になってからのようです。

●カーネーションの色にも意味があります

母の日には、母親が健在であれば赤いカーネーションを贈り、亡くなっているのなら白いカーネーションを自分の胸に飾ったり、周囲の人に配ったりするそうです。母の日には**白いカーネーションを贈らない**ように注意ですね！

この二色以外にも、カーネーションの花言葉があり、意味をもっていますので、ご紹介します。

●母の日にお勧め色

赤……母への愛、愛を信じる、熱烈な愛
ピンク…感謝、気品、熱愛
オレンジ…純粋な愛情、感動
青……永遠の幸福
紫……誇り、気品

一般的な赤色は母への愛という意味が込められていますが、それ以外の色にも良い意味があります。赤、ピンク、オレンジなどの暖色系以外にも、青、紫の寒色系にも素敵な意味がありますね。あまり寒色系は見かけないですが、花屋でもし見かけた際には母への誇りや永遠の幸福などの気持ちを込め贈ってみるのも素敵ではないでしょうか。

●母の日に向かない色とは？

濃赤……私の心に悲しみを、欲望、情熱
黄……軽蔑、嫉妬、愛情の揺らぎ
白……あなたへの愛は生きている、尊敬、亡き母を偲ぶ

ご覧のとおり、あまりいい意味でない言葉を含んでいます。白にはこのような意味が込められているため、母が亡くなっている場合には白のカーネーションを胸に飾ったりするという事のようです。この3色も、どれも素敵な色ですし悪くはないのですが、花言葉としては、このような意味があるということでした。

カーネーションはなでしこ属の植物で属名はdianthusディアンツスといいます。ギリシャ語で神を意味するdios（ディオス）と花を意味するanthos（アントス）から由来しており、直訳すると「神の花」になります。

改めて、カーネーションを贈る母の日とは素敵な日ですね。みなさん今年は母の日に何を贈りますか？